

みんなで日本一の星空を守ろう!

## ほしぞらからの手紙

- 市民と星空をつなぐ大野市の星空通信 -

vol.7  
2022年 秋編



## ライトダウンイベントへの ご協力ありがとうございました

大野市では7月7日から8月11日までライトダウンキャンペーンを実施しました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

期間中は、市内施設で資料の展示や、統一実施日に星空観望会を行うなど星空に親しむ機会もあり、また最終日は福井県でもライトダウンイベントが行われたため、意識された方も多いのではないのでしょうか。

星空保護区を目指す地域として、これからも続けていけたら良いですね。

## 星空ハンモックに雨天プログラムが登場♪

ミルク工房で開催されている「星空ハンモック」。これまで雨の日は、イベントの開催自体を中止にしなければならなかったのですが、8月20日より、雨の日でも楽しめる仮設プラネタリウムの「ソラドーム」が導入されました。今後雨の日は、屋根のある場所でのハンモック体験と、ソラドームを楽しめるそうです。市外の方にもぜひ教えてあげましょう♪



## 今年かいきげっしょくの秋は皆既月食しゅくどういろがすごい！ 赤銅色しゅくどういろに変わっていくお月さまを観測しよう



11月8日に、お月さまがすっぽりと地球の影に入る皆既月食が occurs。この日のお月さまは高さ40度あたりに位置し、また月全体が影に入る「皆既」の時間も約1時間半続くので、とっても観測しやすいでしょう。

さらに注目したいのが、この素晴らしい皆既月食と共に起こる、天王星てんのうせいがお月さまに隠される「天王星食てんのうせいしょく」。天王星は地球から見ると肉眼で見えるギリギリの明るさのため、普段はお月さまに近づいても月明かりで観測が難しいのですが、今回は月食で月明かりの影響が少ないため、近づいてから、食、そして再び現れるまで、天王星とお月さまの共演を楽しめそうです。

月食は18時10分頃から部分食がはじまり、19時15分頃から20時40分頃まで皆既月食が続きます。天王星食は20時30分から21時30分頃を目安にしておくとうまいでしょう。

## 天王星わくせいってどんな惑星？

太陽系第7惑星とされている、主に氷と岩石できている巨大な氷惑星きょうたい ひょうわくせいです。表面は空のような水色をしており、英語名はギリシャ神話の天空の神様の名前「ウラヌス」と付けられています。



## 星ほごmobileのご紹介

星空保護区についてもっと知りたい方や、過去の「ほしぞらからの手紙」を読みたい方はこちらをご覧ください。

＼コチラ／



## お知らせ

次回のほしぞらからの手紙  
令和5年1月に冬編を予定しています。

お問い合わせ  
info@starry-ono.jp (地域おこし協力隊 望月)